

輝け田底っ子

第47号

文責：校長 益永 一幸

令和4年度 田底小 チャレンジ目標

- ① 最後までがんばろう ② 上手に伝え合おう ③ 自他を大切にしよう



明けましておめでとうございます～3学期もよろしくお祈りします

2023年（令和5年）がスタートしました。学校は、1月10日（火）から3学期がスタートしました。3学期の授業日数は、52日（6年生は51日）と授業日数が一番少ない学期です。しかし、様々な行事も予定されており、1年間の学習や生活のまとめをしっかり行う大切な学期になります。特に6年生にとっては、卒業に向けての最後の学期となり6年間のまとめの学期になります。始業式では、3学期のスタートにあたり、子どもたち全員に頑張ってもらいたい2つのお話をしました。

一つ目は、「**気持ちの良い、明るい、一礼あいさつをしよう**」です。この言葉は、田底小のみんなが守る「田底小のきまり」に書いてあるきまりの一つです。「人権のはじまりは挨拶から」と言われています。自分や相手を大切にする「あいさつ」は常に大切にしたいものです。

二つ目は、「**今の学年のまとめを最後までがんばろう**」です。3学期は、次の学年に上がるための大切な学期です。1年間のまとめを最後まで粘り強くがんばると、次の学年への大きなステップが切れます。特に6年生は、小学校最終日に「卒業式」があります。田底小学校で学んだことをしっかり振り返り、感謝の気持ちをもって卒業を迎えてほしいと思います。



「あいさつ運動」 ありがとうございました



3学期始業式の朝早くから、PTAの方々、地域の自治会長、交通安全協会の方々による「あいさつ運動」を行っていただきました。お仕事でお忙しい中だとは思いますが、子どもたちのために来ていただき、とてもありがたいです。

生活委員会の子どもたちも、学校の校庭で、あいさつ運動のたすきをかけて、元気のいいあいさつで、登校してきたみんな笑顔で迎えていました。3学期スタートからとてもすがすがしい気持ちになりました。

新着情報 「学校応援寄付金制度」について

令和5年度から、ふるさと納税の仕組みを活用し、学校の自主財源を拡充し、学校教育の充実を図ることを目的とした「学校応援寄付金」を募集することになりました。寄付者が学校応援寄付金として、学校を指定して（学校指定せずに寄付することも可）ふるさと納税します。指定された学校へ、寄付額と同額を教育委員会が予算配当するというものです。熊本市ホームページのふるさと納税特設サイトに「熊本市立の学校を応援！ KumamotoEduAction 寄付」から寄付ができるそうです。保護者の方や地域の方、他地域のお知り合いの方にぜひ田底小学校への応援をいただきたいと思います。

具体的には来年の4月から実施される制度だそうです。さらに詳しいことが分かり次第お知らせいたします。